

# 卒業記念

昭和46年3月



小樽商科大学短期大学部

小樽南科大学校歌

一 金鱗おどる渺しの

あけぼの輝る浪の唄

エルムの花に若人の

涯なき望を敷き秘りて

鳥の美わしの緑ヶ丘よ

ニ 夕陽映ゆる白樺の

梢をわたる風の唄

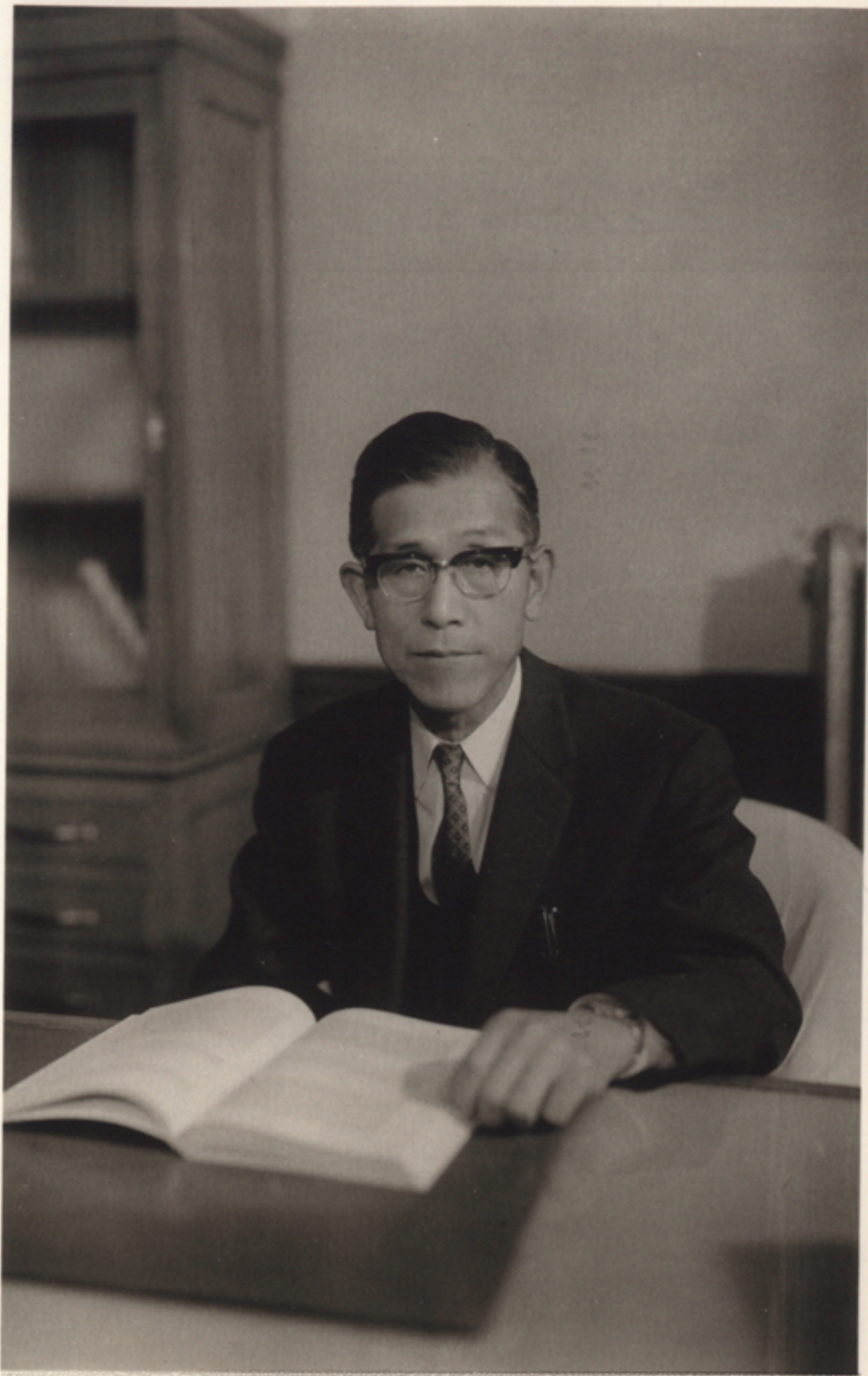
慈愛の山のふところに

銀翼みづき駿足秘りて

唄はがらかの緑ヶ丘よ



短大校舎夜景



主体性の確立  
学長安方正雄

### 卒業する皆さんへの期待

南 大 学 長 齋 方 正 雄

学念を巣立って行く皆さんにとって、必ずしも適切ではないかも知れませんが、主体性の欠陥ということが、一般的に現代とくに若い世代を表象するにふさわしい表現であることは残念乍ら、否定することはできない現実ではないでしょうか。

自分で自主的に考え、自分で判断し、その判断にしたがって行動し、その行動に対して自律的に責任をとるということが、人間として主体性を持つということにはなりません。

それは民主的社會を成長させる基本的な要素であるとともに、また初歩的な出発点でもあります。大学へくるまでは、次から次へと入学試験準備で追いまわられ、大学を出れば、高度に技術化ないしは機械化された物質文明の中の生産機構へ、あるいは事務機構へと押し流されて行くのでありますから、こうした主体性の確立ということは、非常に困難なことかも知れません。

けれども、このことは社會と歴史を正しく發展させて行くためには欠くことの出来ない要請なのであります。

大学は、知識や技術の集積所ではなく、このような主体性を確立し、適当な判断力と、批判的精神および創造的精神とを養う場なのであります。

それを達成するには、謙虚な態度と寛容の精神とをもって、じっくり学ぶという姿勢が何よりも必要です。

教條的立場に走ることは、学ぶ姿勢とは、およそ程遠いものであります。

皆さんは、緑丘学園の生活を通して、こうした学ぶ姿勢を身につけたものと私は信じています。

これから皆さんが船出して行く社會には、きわめて厳しく、かつ矛盾に満ちたものであります。

しかし、その中であっても、決して学ぶ姿勢を失うことなく、できるだけ早く専門的職業能力を身につけ、それぞれの専門の窓を通して、一段と批判的精神と創造的精神とを高め、社會と歴史の前進のために、それぞれの立場で生きがいのある役割を果されるよう心から期待してやみません。



主事 桑原輝路教授

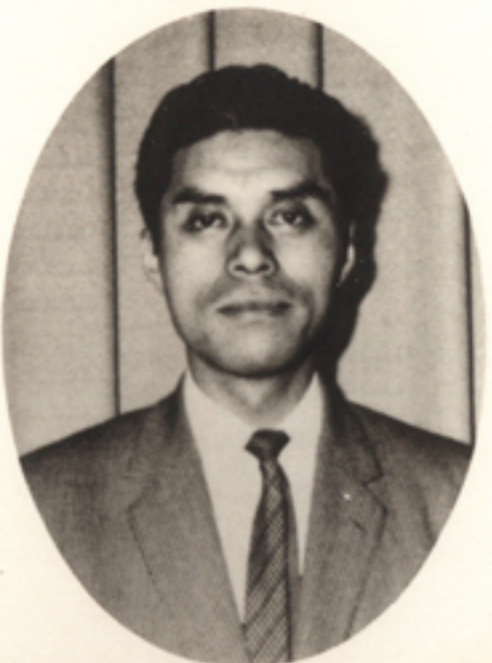
主事 桑原輝路教授  
この一年、学友会の人達やゼミの学生を通して短大生と直接に接触することができた。皆すぐれた素質の持主であると思われた。それだけに短大の三年間があなた方に与えたものは喜びよりは失望ではなかったかと恐れる。大学を取巻く環境が厳しさを増していくとしても、短大が紛争の波に洗われると否とに拘らず、少くともあなたの方の後輩はより多くの喜びを味い、失望することがより少くすむようにしていかなければいけないと思う。



北村正司教授  
英語



古賀 実教授  
講 記



高嶋 稔助教授  
英語

北村正司教授  
進取の気象に富み、細心の注意のうちにも、失敗を恐れず、敢然として未知の世界に対処して行くのが青年の特徴である。こうした若々しさを、諸君がいつまでも維持し、資質を伸長し、個性を深め、最高度に意義ある人生を送られるようにと祈る次第である。

(英語)

古賀 実教授  
徳川家康の遺訓の劈頭の文句に「人の一生は重荷を負いて遠き道を行くが如し。急ぐべからず。……」とあるが意義深遠だ。学問・芸術・運動その他凡そ人間の行う積古事は長期間十分時間をかけなければ立派なものにはならない。能率の工夫は常時なされるべきだ。時間を愚劣に費消していか常に反省すべきだ。それには常識で考え得られる成果が時間の割に挙げられているかを観ることだ。

(薄記)

高嶋 稔助教授  
人生には、どうしても道草を食わざるを得ないことがある。しかし、そのことを後悔しても、過去は戻ってこない。自分は、道草を食って、人より二年遅れたら、それだけ長生きして、仕事をやり、穴を埋めたいと思っている。そして一日一日を大切に生きていきたいと思う。

(英語)



片桐誠士助教授  
マーケティング



秋山義昭講師  
法 学



神田孝夫講師  
民 法

片桐誠士助教授  
諸君は、社会的人間として段階を画しつゝ、生きているのだから「卒業」おめでとう。しかし、人生に卒業はない。今もそしてこれからも勉強は続く。諸君がいつまでも若々しい情熱をもって、社会的視点における批判精神を持続し、同時に己れに対する厳しさを忘れないでほしい。その際、人間としては常に楽天主であってほしい。

(マーケティング)

秋山義昭講師  
『正(法)の極は不正(不法)の極』  
— Marcus Tullius Cicero —  
学ぶ姿勢をいつまでもお持ち下さい

(法 学)

神田孝夫講師  
漢の高祖は法三章(殺すなかれ、傷つけるなかれ、盗むなかれ)をもって国を治め、人心をにぎったという。現代の複雑な社会に自己がどこに位置するかを見極め希望に向って進んで下さい。

(民法)



松本忠司講師  
ロシア語

松本忠司講師  
大文字で書かれる人間「Cervix」とい  
うことばがある。人間の知性発達史における  
全世代(era)の経験と思索の最も良き遺産を  
おのが顔(che)のうちに収めて、人類の明  
日を切りひらくために、今日を最も良く生き  
る存在がそれである。だからこそ人間とい  
うことばは、かくも美しく、かくも厳かに、か  
くも悲壮にひびきわたるのだ。  
(ロシア語)



武隈良一講師  
数学

武隈良一講師  
「だれかに気に入られなくて外へ眼を向  
けるといふことが、一度でもきみにあるなら  
ば、いいかね、きみは生活のよりどころを失  
なうことになるのだ。ひとに認めてもらいた  
い場合には、きみ自身に認められるようにす  
るがよい。そうすればきみは充分であろう。」  
人生の山場にさしかかったとき、エビクテ  
トスのこの言を味わって下さい。  
(数学)



川村三千雄講師  
論理学・哲学

川村三千雄講師  
「若い」ということは貴重な事だ。あらゆる  
ことへの可能性を蔵しているから。しかし「思  
考」の作用が加わらないと無駄なエネルギー  
の消費、否、有害な消耗にさえなる。  
(倫理学・哲学)



石河英夫講師  
会計学・監査論

石河英夫講師  
この度、文部省在外研究員として三ヶ月間欧米を回り  
見聞を広めるといふ点ではうらやまが多かつたが、し  
かし、出掛ける前にもつていた欧米に対する漠然とした  
憧れのようなもの、いつの間にか消え失せて、矢張り  
日本は一番よいという、恐らく海外に行つたことのある  
日本人ならば、誰しもが感ずることを結論としていた。  
諸君も卒業後、新たに持てる花は赤く見えて、といわ  
れるように、他人の勤め口はよく見え、自分の仕事はど  
つたらぬものはないように思ひ勝ちだが、自分の環境は  
自分で拓き開いて、一見つまらない仕事でも充実させて  
行つてこそ、人間としての進歩向上があるのではなから  
うか。  
(会計学)



脇田勇講師  
英語

脇田勇講師  
あらゆる可能性に挑戦して下さい。  
あらゆる可能性に挑戦して下さい。  
試行錯誤も亦よきかなです。  
そこから人生の知恵が育つて行くからです。  
(英語)



川上久寿講師  
中国語

川上久寿講師  
人生有一知己足矣  
(中国語)



伊藤森右衛門講師  
経営学総論

伊藤森右衛門講師  
経営人としての気概  
経営人という立場は、論理を超えたもので  
ある。O・ティードは、アドミニストレーシ  
ョンは「Art」ではなくて「Art」であるとい  
う。したがって、気概がなくては革新を生むこと  
は出来ない。しかし、単なる「やる気」とか「根  
性」ではなく、気概は自らの a philosophy  
に根ざしたものでなければならぬ。  
(経営学)



麻田四郎講師  
国際経済論

麻田四郎講師  
この三年間の体験を一生の貴重な資産とし、いつまで  
も自己に厳しく生きて行って下さい。  
つねに心に太陽をもって！  
(国際経済論)



菊地昭講師  
英語

菊地昭講師  
"O mihi prateritos referat  
si Jupiter annos"  
—O Jupiter would only give  
me back the past years/  
Virgil, Aeneid, viii560.  
(英語)





目黒士門講師  
仏語

人間はあくまで有限な存在である。物質はもちろんのこと、学問や芸術のような高度に知的な営みもやがては時の流れの中に滅びゆく。どうせ滅びるものならばなまじ努力はすまいとも思う。だが滅びゆく必然を百も承知の上で、なほ永遠に滅ぶことなしと仮定し得る能力の中にこそ人間の精髄があるのだ。

(仏語)



孫崎恒夫講師  
労務管理

「大学を出たということ」  
現在の大学が社会の要請に完全に応えているか否か、今更論じたところで始まらない。ただ、非学卒と異なるのは、それなりの思考の素材を提供されたことと、その間の精神的余裕を自ら作り出したことである。問題は、その差を今後の社会生活にあつてどう設定して行くかである。思考の優位性をどこまで維持・発展せしめ得るかである。

(労務管理)



漆崎健治講師  
金融論

「大いなる志と無限の可能性  
夢もなくその日 その日を  
すこす空しさ  
可能性の否定 それは  
怠惰なり  
急がず 休まず  
己の道を歩むのみ」

(金融論)



阿部謹也講師  
歴史学

阿部謹也講師  
誰よりも希望に燃えた君は、誰よりも現実を知った君だ。  
——龍之介——  
異国より諸氏の門出を御祝いもうし上げます。

(歴史学)



齊藤武講師  
商法

齊藤武講師  
学校で学んだ事がすぐ役立つと言うことはまれで有る。しかしそれで良いのだ。大学は「学び方」「学ぶ方法」を体得する所だから。

(商法)



松田芳郎講師  
経済学



細谷直樹講師  
日本文学

細谷直樹講師  
「そもそも、一切は陰陽の和するところの響を、成就とは知るべし。」(世阿弥「風姿花伝」)この年令になって、だんだん、このことばをほんとうだなど思うようになってきた。  
卒業して十年たったなら、思い返してもらいたいことばである。

(日本文学)



藤江正講師  
体育

藤江正講師  
人間の尊さは、自分の人生を精一ばい生きていくことにより、おのずから生れ出るものと存じます。そのためには、先ず第一に健康であること、第二には自己の信念にしたがい、それを押しきる覚悟と態度が必要で有ろうと存じます。今後の諸君の御活躍を期待いたしまして、簡単ながら、お祝の言葉といたします。

(体育)



武本昌三講師  
英語

武本昌三講師  
人生たかが七十年、しかし、その中には起伏が多い。たゞ、そのこと自体は人間にとって幸福でもないし、不幸でもないであろう。一筋の道を歩く。コロンダラ、オキル。それだけのことである。しかし、周囲に依存することから脱却出来ずに、不平不満の眼を外へ向けると、そこから不幸の悪循環がはじまる。世界は自分を中心に廻っているのではないという極めて単純な事実を理解するのには、人間は何と多くの犠牲を払ってしまふことであるか。

(英語)



安孫子麟 講師  
日本経済史

安孫子 麟 講師  
学びて思わされば、すなわち罔く、  
思いて学ばされば、すなわち殆し。  
(日本経済史)



島村東太郎 講師  
英語

島村東太郎 講師  
Blessed be the name of the Lord.  
.... Shall we receive goob at the hand  
of god, and shall we not receive evil?  
— Job 1.21.2.10—  
これはヨブ(Job)が不幸のどん底にあって口  
にした言葉である。  
(英語)



石井 茂 講師  
教育指導

石井 茂 講師  
暑さにも、寒さにも負けず、孜々として、三か年に亘  
つて緑丘を上り、下りされた御苦勞の効あつて、御卒業  
まことにお目出度う御座います。この間、しっかりと身  
につけられたものを、今後の諸君の一生に、大きな力と  
して役立ててください。  
愈々御健康に留意されて、大いに  
頑張ってください。  
(教育指導)



加藤俊平 講師  
民法II・労働法



大谷良雄 講師  
民法

大谷良雄 講師  
人生は一生勉強です。いままでの努力を忘  
れる事なく、ますます精進下さい。  
(民法)



清水川綾紗子 講師  
統計学

清水川綾紗子 講師  
御卒業誠に御目出当うございます。  
自の光を去って人生を御進み下さい。  
(統計学)



井上 巽 講師  
西洋経済史

井上 巽 講師  
貴様達は俺のものを皆奪る気だな。柱の冠もバラの花  
も……さあ奪れ！ だがな、お気の毒だが貴様にやどう  
したって奪りきれぬ佳いものを俺はあの世に持つていく  
のだ。それは私の羽根飾だ！  
— Cyrano de Bergerac —  
(西洋経済史)



永原和夫 講師  
英語



佐藤直史 講師  
英語

佐藤直史 講師  
人生は思索である。思索の所産は文化となる。教養と  
はこの文化を産出する知的原動力である。つまり積極的  
に文化を享受し、主体的に創造する能力と行為こそ正に  
教養といえよう。それは巨視的世界観をもち、全人的完  
成に近づくのに必要な条件である。現代文明の中で荒廃  
しがちな人間の精神性を回復し一層豊かに生きるために。  
(英語)



# 去リレ師



相原 東孝 教授  
民法

心から、諸君の卒業を祝い、三年間のたえざる努力にたいし、惜しめない敬意を表したい。これだけやれたんだという自信は、人それぞれに内容がちがっても、実に偉大なものである。その自信の上になつて、これからの生活設計をたててもらいたい。計画をたてたら直ちに実行に移すことが肝心だが、諸君にはそれをなす力も充分にあるのだ。自信と誇りをもって、着実に進んでほしい。

(民法)  
(愛知県立大学)



進藤 寛助 教授  
証券市場論

卒業する諸君へ、諸君、御卒業おめでとう。勤務のかたわら通学する苦勞と困難が大きかつただけ、学業をおえる喜びも、さぞ大きいものがあると推察されます。登壇大学の学生のなかには、社会へ出るとすぐにインテリとしての勉学を廃し、簡単に従来理想を捨てて社会に順応してしまう人が多いのですが、その点、諸君は学生であると同時に社会人であつたのですから、地に足のついた態度で今後一人が改革に対する静かな情熱をもち、不屈の勇氣をもつて地道に努力したならば、日本は今よりも人間的で、真の意味で豊かな国となるでしょう。卒業生諸君の御多幸と御健康を心から祈ります。

(経済学)  
(茨城大学)



飛田 茂雄 講師  
英語

三年間の粘り強い勉学の努力に敬意を表します。これからは、いまままでほど疲勞や睡魔や空腹と辛い格闘をしないですむでしょうが、短大で学んだものを生かすも殺すも、ほんとうは、これからです。いつまでも若々しい究学の意欲を保ち、特に書物への親しみは一層深めてください。

(英語)  
(青山学院大学)



増山 英太郎 講師  
心理学

増山英太郎講師  
如何なる環境に置かれようと、自分の希望する方向へ、能力を伸ばしていくよう心がける人であつてほしいと思います。

(心理学・産業心理学)  
(産業技術院)



別府 三郎 講師  
商法

卒業生へ送る言葉  
「歩きはじめて」という歌の文句を思い出して下さい。遠く大きな理想の星を求めて歩きはじめて下さい。その大きな星を求めるとき、地獄坂を登りつめたところが、すべての発祥地になることを念じています。登りつづけた三年有余が懐かしい年頃を夢に抱きながら地道を歩きたつづけるのです。私も満期三十年の生命保険に入りましたが、歩を一步とすすめます。

(商法)  
(鹿児島大学)



山本 幸男 教授  
英語

「偶感」  
四月というとき、人は皆、万物萌え出すよるよるの春を思い出し勝らだが、西洋のある詩人は、「四月は残酷な月」とうたった。卒業は、今までの学生であることから来る甘えの喪失を意味する。その意味では、諸君たちにとつても、手放してよろこんでばかりはいられない月である。働きながら字ばらと決意した、あの初心に立ち帰ることから残酷さから諸君をすくつてくれる唯一の道であると信ずる。

(英語)  
(愛知県立大学)



藤田 芳夫 講師  
簿記

卒業生諸君、御卒業おめでとう。諸君の将来が諸君にとって有意義なものであるように心から念願しています。短大を卒業した事は諸君の学問の第一歩にすぎません。短大在学三年間、いかに考えるべきか、何を手懸りに進んだらよいかについて確固たるものをつかまれました。そして益々精進努力されるよう願つてやみません。なすがり卒業されるような精進の過程で母校との学問的つながりが強化されるような進歩を歩んでいただきたいと思ひます。われわれもまた、諸君の母校の前進のために努力するでしょう。

(簿記)  
(和歌山大学)



岡本 理一 講師  
商業概論

岡本理一講師  
人は毎日、声と涙で書物を書いている。これには誤りを正す再版はなく、奥付は墓石である。  
——メーテルリンク——

(商業概論)  
(札幌商科大学)





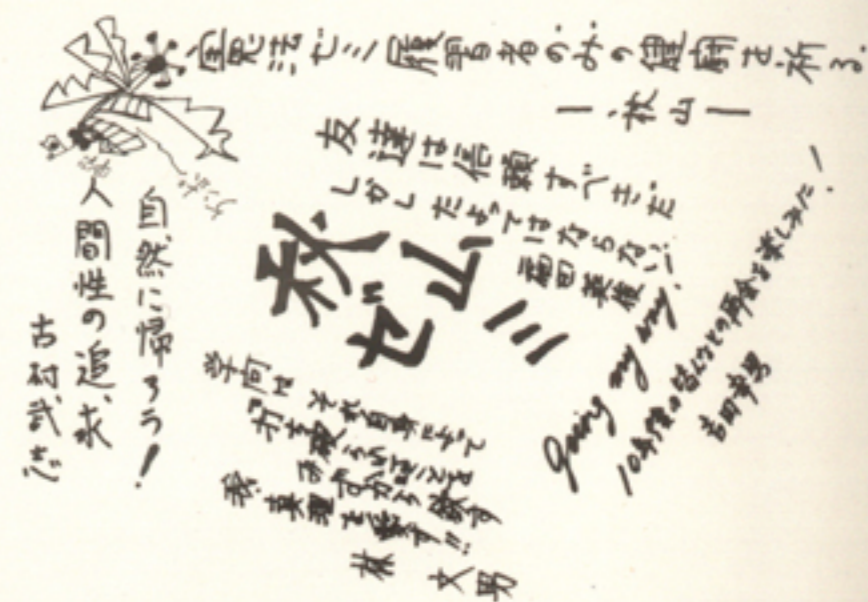
安孫子麟ゼミ (商業経済部門)



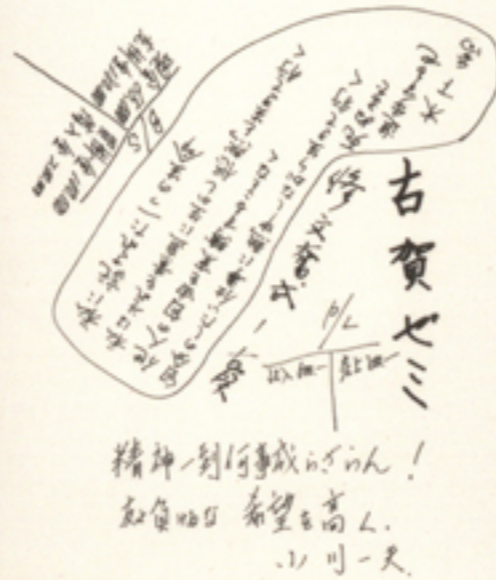
大谷良雄ゼミ (法律部門)



秋山義昭ゼミ (法律部門)



神田孝夫ゼミ (法律部門)



古賀実ゼミ (簿記会計部門)

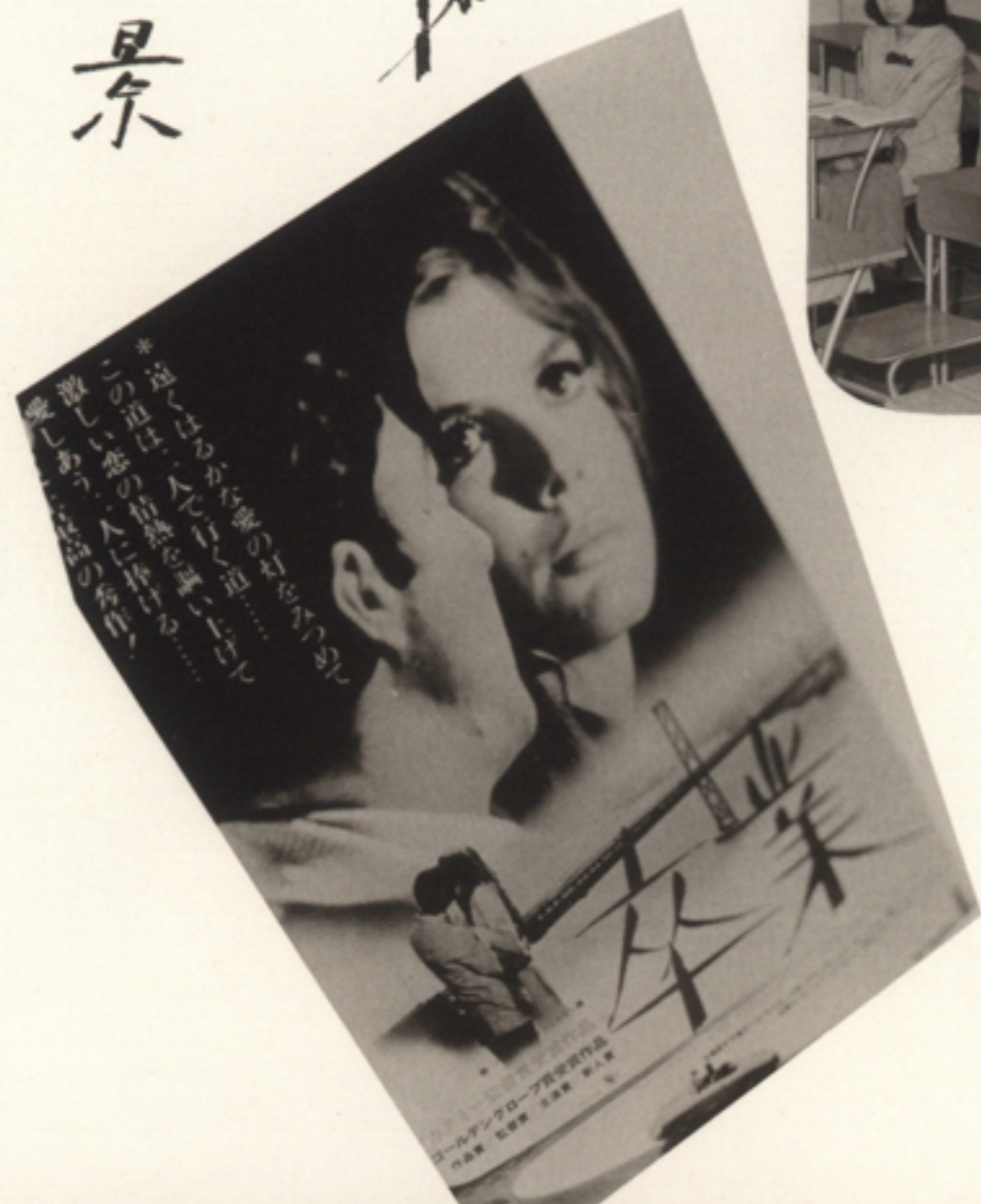
# 学園風景



小林多喜二文学碑



商業英語授業風景



冬が近くなると  
 ぼくはそのなつかし  
 い因の事を考えて  
 深い感動に被えら  
 れている。そこにほ  
 ぼ河と倉庫と税関と  
 棧橋がある。そこは  
 人は重苦しい空の  
 下とどれも背を  
 まげて歩いていて  
 ぼくは何処を歩いて  
 いるのかと人をも  
 知っていない。赤い  
 断層を必死に見せて  
 いる階段のようには  
 にせり上っている街  
 をぼくはぼんぼんに  
 愛している。かみならい



小樽名物潮祭り



園遊会 オタモイにて



塩谷ゴロタの丘に立つ伊藤整文学碑



景勝地オタモイ海岸



登校風景



1 講目終了休憩時



小樽駅構内

### 学園讃歌

When I came, when I came to Otaru  
Otaru my heart was swelling high  
Up there in Midorigaoka, you will  
find the reason why.  
When I came, When I came to Otaru  
Otaru my heart was swelling high.

With the beautiful Otaru-Shodai,  
Otaru-Shodai, very soon in love we  
fell. But with the Kind Sensei and  
cherry trees and Otaru-bells as Well.  
With the beautiful Otaru-Shodai,  
Otaru-Shodai verysoon in love we fell



金融論授業風景



自主休講



コンパの1コマ

夏白樺に囁やきて  
 美しきまなざし  
 まはしきまなざし  
 断崖落ちて波くだけ  
 オタルイの帆走れば  
 河ゆる北の夕ふきか  
 秋の思濃き  
 波の思濃き  
 流転の思濃き  
 感傷の思濃き  
 涙の思濃き  
 落葉の思濃き  
 水雪の思濃き  
 月夜に思濃き  
 暗闇に思濃き  
 流るる思濃き  
 青春の思濃き  
 杯酌の思濃き  
 永劫の思濃き

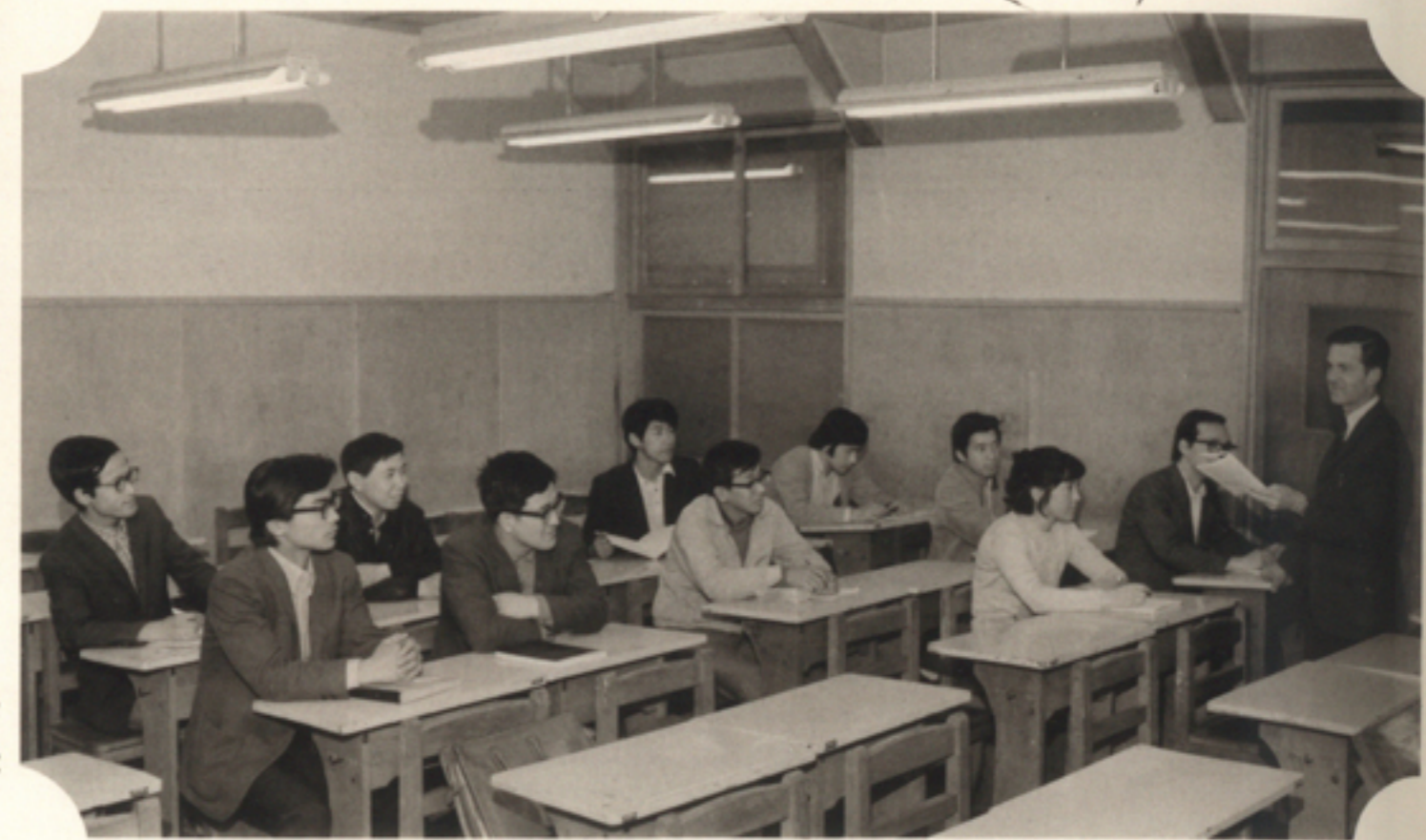
小樽商大  
 若人逍遥の歌  
 高島茂  
 宮内恭  
 作詞  
 作曲

英語2・Dクラスコンパ  
 民青よし、反帝よし、ペ平連  
 これまたよし、全てセクトを  
 超えて酒宴の同胞なり。  
 あの娘も来るわな……  
 日時→7月20日  
 場所→三川屋 (M・H向い)  
 会費→1000円



1970年 日本万国博

人類の  
 進歩と調和  
 PROGRESS AND  
 HARMONY FOR  
 MANKIND

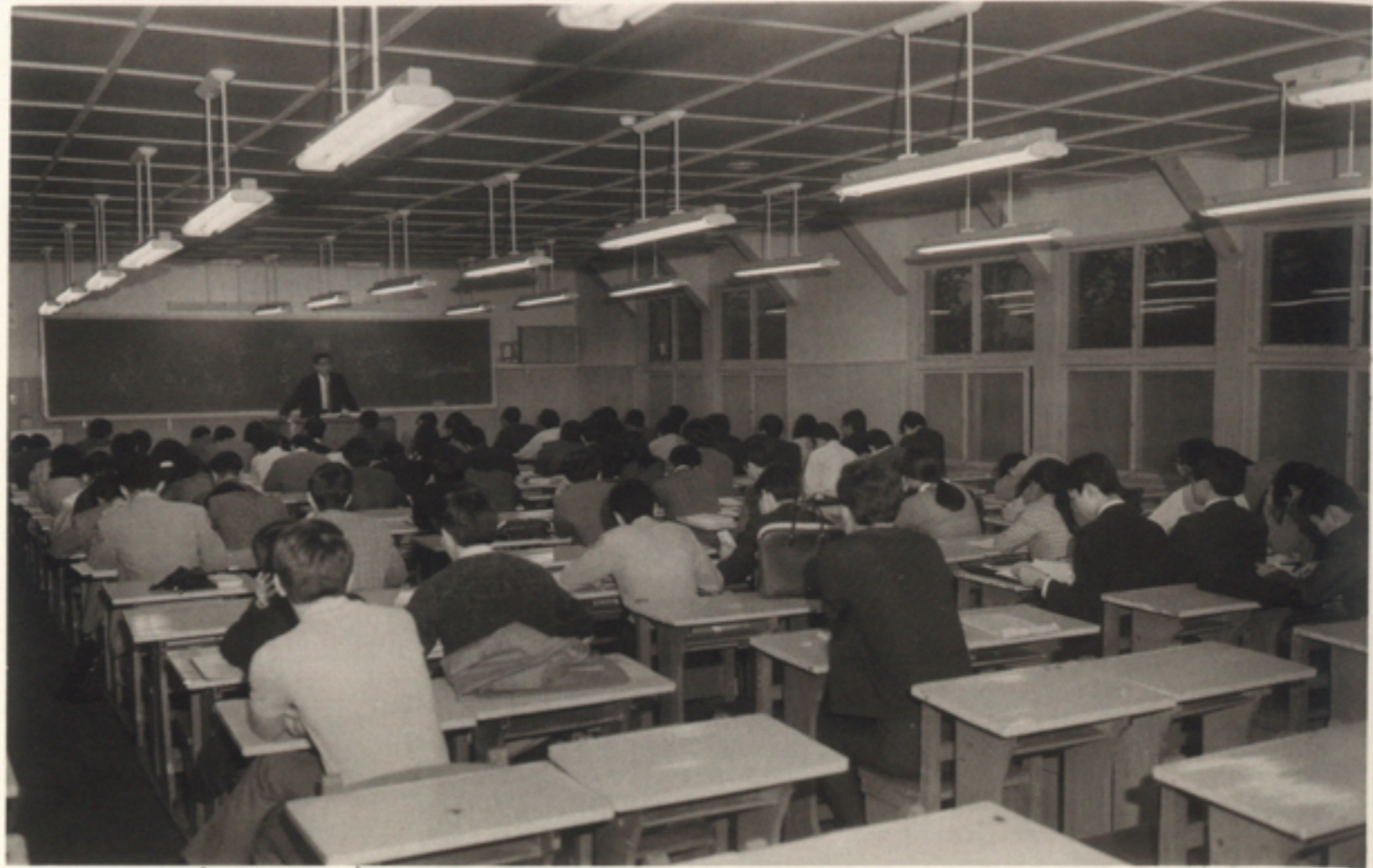


英語III授業風景

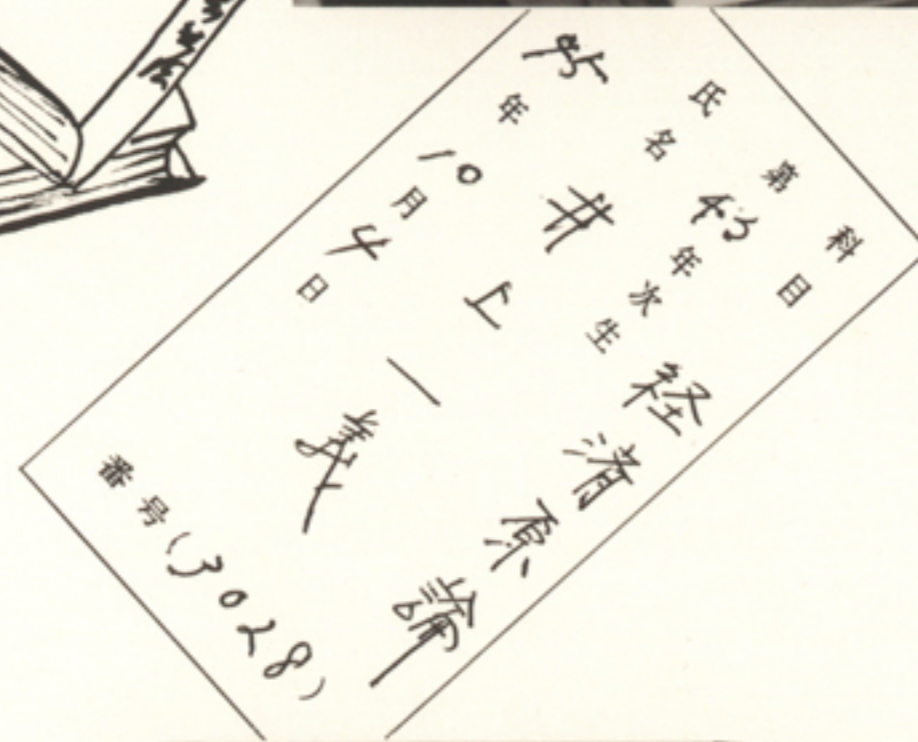
昭和45  
 小樽商科大学短期大学部学長 実方正雄 殿  
 昭和44年度  
 本人 安  
 保証人  
 授業料徴収猶予願  
 下記事由のため昭和44年度2期分の授業料を徴収猶予させていた  
 だきたいので許可くださるようお願いいたします。  
 記  
 事由 つかせん お金かがい  
 とす…… お世話になります。 納付期日 1月 無期限



名勝積丹海岸



商法II授業風景



下校時風景



日銀小樽支店



小樽のメインストリート都通り

# 突撃

1970年10月29日  
毎週1回 1部10円 11月4日 3月10日

## 11.15全国統一行動



今日の自民党  
で日本マルツコ  
の動搖(爛熟の  
危険)

至ての先進的学友諸君！とりわけ  
今秋最大の闘い  
せん！一歩を踏  
先進的学友諸君  
一、十、二一斗

# 1021斗争をストライキを

### 高短



の問題を解決して  
の  
現

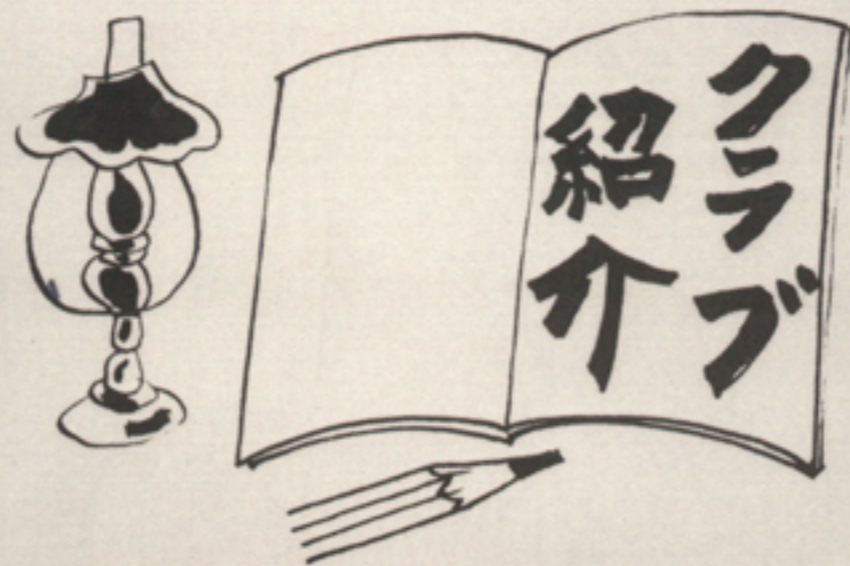


封鎖中  
2年目  
永久封鎖

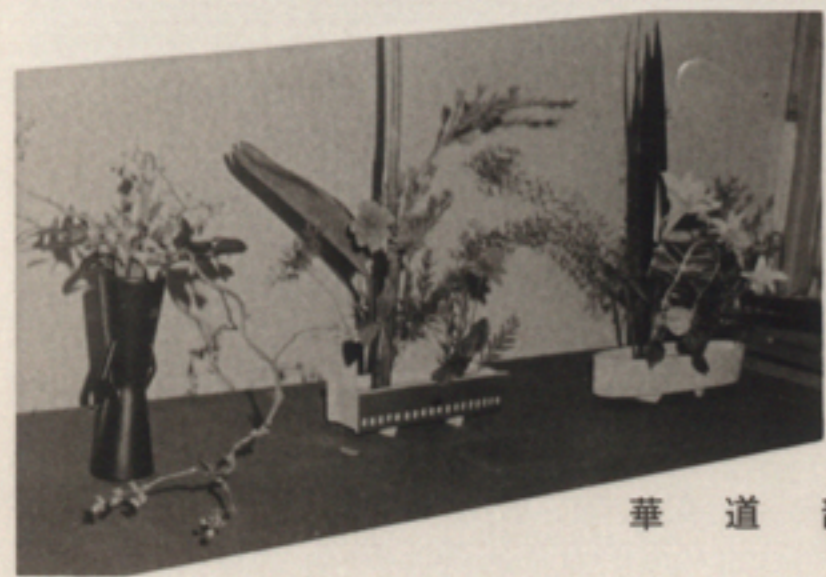




タイプ部



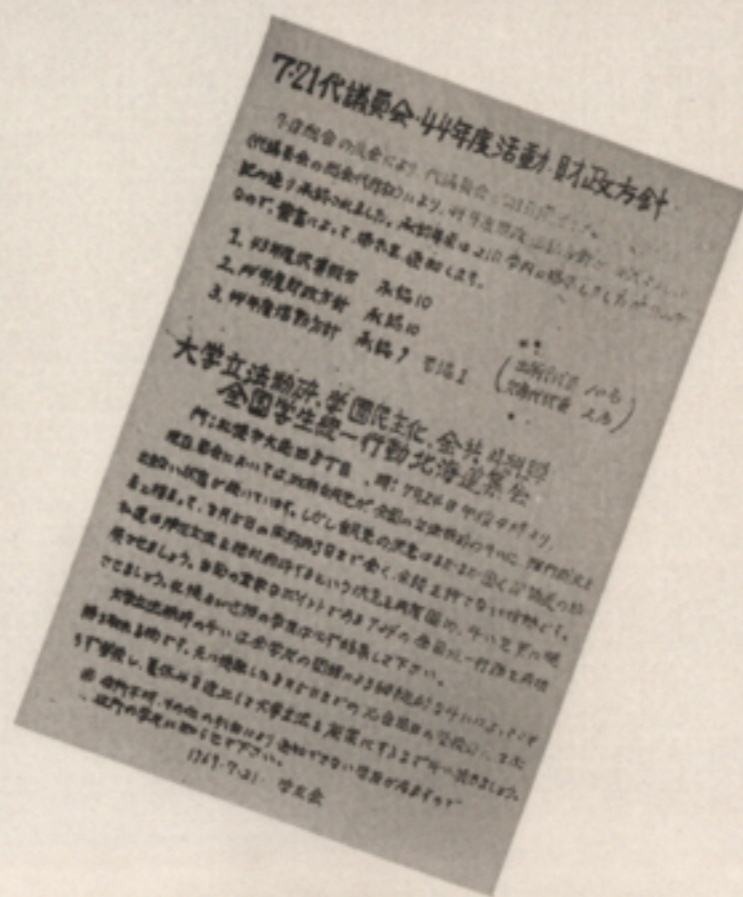
英語部



華道部



旧執行部



ヨット部



囲碁将棋部

**学友会速報** [臨時編組のため学友会に注意] [内務省に注意]

**大学立法 衆院又取巻で強行採決さす!!**  
 議員連名で全国の大学人、短大生、の集りに  
 反対を表明した。この集いは、大学立法の強行採決に  
 反対を表明し、衆院に反対を表明する。この集いは、  
 衆院に反対を表明する。この集いは、衆院に反対を  
 表明する。この集いは、衆院に反対を表明する。

**7-24 衆院採決 全通大学人集会一揆**  
 2千名の参加で政府に抗議

7-28 全通学生集会  
 全通学生集会は、7月28日(水)午後7時、  
 本館大講堂で開かれた。参加者は、約1,000名  
 だった。集会は、大学立法の強行採決に  
 反対を表明し、衆院に反対を表明する。この集  
 いは、衆院に反対を表明する。この集いは、  
 衆院に反対を表明する。この集いは、衆院に  
 反対を表明する。この集いは、衆院に反対を  
 表明する。この集いは、衆院に反対を表明する。



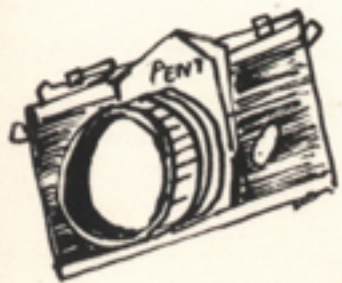
新執行部



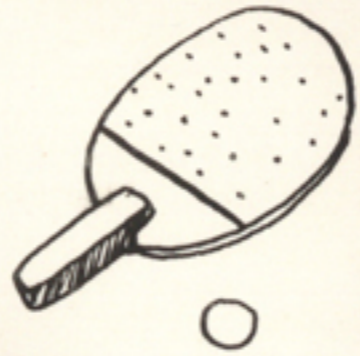
卓球部



山岳部



写真部



# 短大祭



乾杯



食欲の秋肥るぞー



やすノもう一杯いけよ



ダンスパーティー



リズムandポップス



学業も悪いが酒癖も悪い? 自他共に許す悪漢5匹



君もそろそろ身を固めたら? どうだいの娘ー

オガちゃん俺も踊りたい……



政府は一体何をしてるのか?



うっらやましい~



男三人寄ると何の話だべー



ところでお前何注文したー



焼酎も有るでよおノさあM・Hでも行きますか?久野さん



(体育祭) アタック決まる! やったあ!





橋本 和博  
小樽商業高校



原 隆郎  
都立明正高校



後藤裕見子  
小樽商業高校



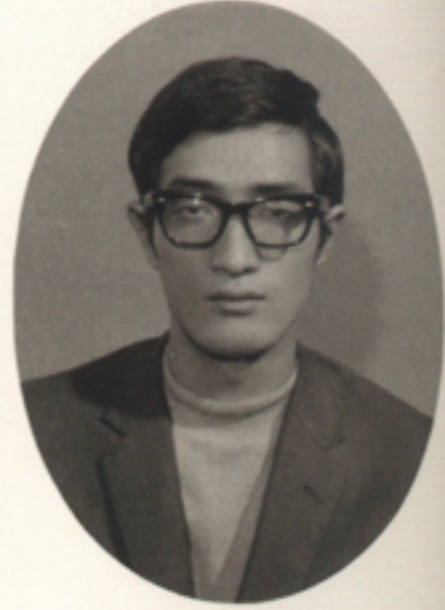
遠藤 敏  
網走向陽高校



芦田 進  
札幌西高校



天野潤司  
青森県立青森高校



会津憲雄  
小樽桜陽高校



堀之内利夫  
小樽桜陽高校



本田史緒  
札幌西高校



広崎秀範  
札幌南高校



平野達郎  
函館中部高校



平林義人  
札幌南高校



林 幸一  
小樽潮陵高校



林 文男  
小樽千秋高校



古村武志  
士別高校



舟見 修  
紋別北高校



福田英俊  
札幌東高校



藤原純司  
歌志内高校



藤田 豊  
札幌南高校



藤田洋子  
小樽潮陵高校



細川 勉  
小樽潮陵高校



石川 友一  
札幌開成高校



石出 健二  
長沼高校



井上 一義  
岩見沢西高校



井波 正広  
旭川西高校



今立 薫  
小樽潮陵高校



井川 一郎  
夕張南高校



古屋 雄三  
夕張北高校



金子 敬  
小樽千秋高校



兼子 健一  
小樽潮陵高校



兼平 忠道  
札幌西高校



亀尾 氏護  
小樽潮陵高校



岩淵 恭幸  
深川西高校



伊藤 直人  
千歳高校



板垣 芳明  
小樽桜陽高校



小池田 浩似  
室蘭清水丘高校



小林 英二  
札幌光星高校



木下 喬  
芦別高校



河口 芳輝  
小樽桜陽高校



川端 祥嗣  
小樽潮陵高校



加藤 公敏  
北見柏陽高校



片山 昇  
札幌東商業高校



舩矢敏信  
小樽潮陵高校



円山栄  
小樽潮陵高校



前田章  
札幌東高校



平野高子  
小樽千秋高校



久保俊治  
小樽千秋高校



小山幸広  
鹿沼農商高校



小泉敏夫  
小樽潮陵高校



溝口裕信  
岩見沢東高校



宮崎一雄  
小樽商業高校



宮森繁光  
千歳高校



宮敏明  
札幌西高校



三谷継男  
函館北高校



峯継男  
札幌南高校



三上栄久夫  
留萌高校



中村正文  
基広三栄高校



中森敏行  
札幌東高校



長尾俊司  
小樽商業高校



武藤孝司  
小樽桜陽高校



村上忠輝  
札幌月寒高校



向俊孝  
札幌月寒高校



森谷道典  
旭川北高校



西村 修  
美唄東高校



西川 憲昭  
札幌経済高校



奈須川 弘志  
札幌月寒高校



梨羽 徹  
小樽潮陵高校



浪岡 康子  
小樽商業高校



中山 賀博  
小樽潮陵高校



中山 修二  
札幌啓北商高校



小黑 与志雄  
新潟明訓高校



小川 一夫  
小樽商業高校



小川 彰  
函館ラサール高校



野村 康敏  
札幌開成高校



野村 秀明  
小樽潮陵高校



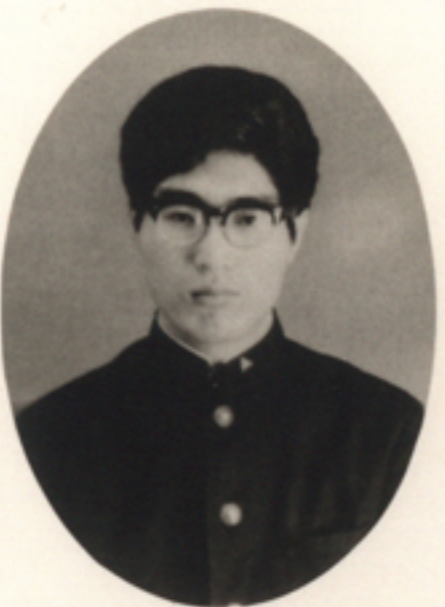
西山 寛二  
小樽桜陽高校



西谷 敏正  
小樽商業高校



斉藤 稔  
小樽千秋高校



両川 富世  
苫小牧東高校



大高 輝明  
小樽商業高校



太田 勇平  
札幌月寒高校



大宮 幹雄  
風連高校



岡 真知子  
美唄東高校



岡 秀夫  
夕張北高校





桜井 博  
深川西高校



桜田信明  
小樽千秋高校



坂田秀昭  
小樽緑陵高校



坂井敏広  
小樽桜陽高校



阪口佐知代  
小樽汐陵高校



斉藤敬高  
札幌南高校



斉藤 滋  
函館東高校



佐藤理津子  
小樽桜陽高校



佐藤啓二  
小樽潮陵高校



佐藤勝広  
小樽桜陽高校



佐瀬修一  
札幌北高校



佐々木幸喜  
美唄東高校



佐々木広志  
青森東高校



佐生信一  
小樽桜陽高校



志久秀正  
小樽商業高校



紫田憲治  
札幌旭丘高校



青戸英昭  
札幌西高校



仙葉善一  
秋田高校



沢田喜代治  
札幌啓北商高校



佐藤 敬  
余市高校



佐藤四郎  
岩手県沢尻北高校



菅原悦子  
小樽桜陽高校



蘇武啓子  
小樽潮陵高校



莊司修  
三笠高校



東海林邦夫  
室蘭清水丘高校



白沢秀一  
小樽潮陵高校



塩谷文子  
小樽商業高校



下原麻喜子  
砂川南高校



高橋礼子  
小樽桜陽高校



鈴木隆久  
小樽桜陽高校



鈴木博  
旭川高専校



杉原省三  
小樽商業高校



杉村弘幸  
天塩高校



杉本敏夫  
小樽潮陵高校



菅原憲一  
札幌啓北商高校



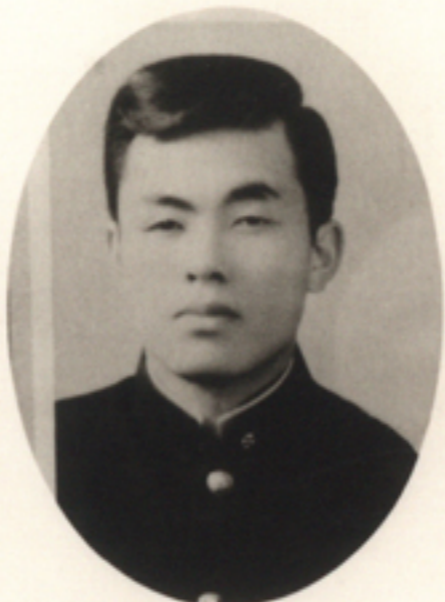
橋三枝子  
小樽潮陵高校



谷正俊  
札幌開成高校



竹越惇  
小樽潮陵高校



高瀬健



高松裕市  
札幌東高校



高石正次  
小樽潮陵高校



高橋幸雄  
美唄東高校



日下憲史  
夕張北高校



上原盛雄  
旭川西高校



辻陽子  
札幌西高校



遠山日露史  
稚内高校



富山策一  
札幌東商業高校



戸田徹



山本栄三  
札幌東高校



渡会国雄  
札幌北高校



渡辺民子  
小樽潮陵高校



渡辺順一郎  
小樽桜陽高校



梅津昌彦  
小樽千秋高校



吉田幸男  
夕張東高校



保村由紀夫  
岩内高校



安川秀雄  
札幌開成高校



山内清嗣  
小樽潮陵高校



山本文昭  
室蘭清水丘高校

編集後記

新聞と用くと、この大学入試要項なるものが  
目につく時期になつた。つきなみな感慨ながら、  
やはり時の流れに思ひ馳せられる。

三年前、緊張感の顔が並んだ試験日。  
群表を以て入学。本格的な授業が始つた五月、  
外燈に照された櫻並木の中へ、弾んだ心持で  
通つた日。初めの夏休み、前期試験、短大祭、  
渡鳥屋あり、展示会あり、コーゴあり、タヌキありの  
華やかな秋の夜長。昼の駈場の中へは見られない  
自分の一面を見たこともあつた。

二年生。進友ムードが漂ひ始の騒然とした空気の  
中での様々な向ひ返し、大学、人生、社会、結論は  
二人、異つたところも、大学生活の事件として、脳裏に  
焼付いた。このころの事。

そして三年目。何となく、これが最後の年だ  
との思ひがフツてまわる。先輩然として、多くは、授業の  
サボリ、就職試験に奔走する夏。あめだ、だ、と、過ぎる  
秋。嗚呼、とうとう冬。

こうして三年の時の刻をたぐり、昇り、下るのに  
このアルバムが、水になつてくれば、うらと、写真も撮り、  
代金も奪の編集した、我々。何かしらのお役に、な、ら  
幸いと思ふ。終りに、このアルバム編集にあたり、御協力  
下さった方々、特に事務室の方々、諸先生、加藤先生、御  
感謝の意を表したい。

アルバム委員会



アルバム委員

竹越 惇

辻 陽子

坂田 秀昭

下原 麻喜子



職員住所録

Table listing staff members (職員) with their names, titles (e.g., 学長, 主事, 教授), and addresses (住所). Includes names like 實方正雄, 桑原輝路, 北村正司, etc.

卒業生住所録

Table listing graduates (卒業生) with their names, titles (e.g., 非常勤講師, 事務職員), and addresses (住所). Includes names like 大谷良雄, 和田完, 早坂時保, etc.

川端 祥嗣 小樽市真栄一丁目一〇一五 (玉光堂)  
 河口 芳輝 小樽市色内二丁目一七番一三号  
 林 喬 芦別市緑町二四七 (岩田建設)  
 小林 英二 札幌市北一条西二〇丁目四六 (日本特殊鋼)  
 小池田浩以 室蘭市母恋南町五丁目八番九号 (東原料)  
 小泉 敏夫 小樽市錦町一四番地 (日本電信電話公社)  
 小山 幸広 榑木県鹿沼市千手町二五六五 (武藤工業)  
 久保 俊治 小樽市最上一丁目二八番二八号  
 神代 高子 " 朝里一〇〇番地  
 前田 章 札幌市菊水北町八丁目 (浅沼組)  
 円山 栄 小樽市新富八番一六号 (北海海運局)  
 舛矢 敏信 小樽市山田町五丁目一五番地 (開発局)  
 三上栄久夫 留萌市春日町 (留萌信金)  
 峯 維男 札幌市北三三条東五丁目  
 三谷 継夫 函館市湯の川町二丁目八番二号 (三田商店)  
 宮 敏明 札幌市琴似町山の手六条五丁目一九五番地  
 宮森 繁光 千才市釜加三六二番地  
 宮崎 一雄 小樽市朝里町一〇〇番A 北海運輸社宅内 (北海運輸)  
 溝口 裕信 岩見沢市志文町三九番地  
 森谷 道典 旭川市バルブ町五区一三一 (大丸藤井小樽支店)  
 向 俊孝 札幌市中の島二条一丁目  
 村上 忠輝 " 北二〇条西三丁目 (興国企業)  
 武藤 孝司 小樽市長橋二丁目六番二号 (関ロバ)  
 長尾 俊司 札幌市南一西一一 (サツポロスポート)  
 中森 敏行 " 東札幌一八〇番地 (大洋興業)  
 中村 正文 帯広市西町基線五七番地 (八洲器材)  
 中山 修二 札幌市南二一条西八丁目 (戸井会計事務所)  
 中山 賀博 小樽市花園二丁目二番二号  
 浪岡 康子 " 花園三丁目一三番一號  
 梨羽 徹 " 新光町八八番地 (東洋木材企業)  
 奈須川弘志 " 富岡一丁目八番七号 (小樽税務署)  
 西川 憲昭 札幌市琴似町山の平三条四丁目  
 西村 修 美唄市我路町菊水 (鳴河)  
 西谷 敏正 小樽市量徳町二七番地  
 西山 寛二 小樽市稲穂五丁目二六番九号  
 野村 秀明 " 若竹町一三番一七号 (小樽商科大学)  
 野村 康敏 石狩郡当別町字西小川通五七  
 小川 彰 上磯郡上磯町字谷好町四二三  
 小川 一夫 小樽市銭函町四四一番地 (岡公認会計士事務所)  
 小黒与志雄 新潟県新潟市細山一六五番地  
 岡 秀夫 夕張郡栗山町字日の出三〇七番地  
 岡 真知子 美唄市東美唄町常盤台一区 (日本楽器製造)  
 大宮 幹雄 上磯郡風連町仲町七八番地 (本多家具)  
 太田 勇平 札幌市美園七条五丁目 (光洋無線電機)  
 大高 輝明 余市郡余市町朝日町八三番地 (北海運輸)  
 西川 富世 苦小牧市緑町三一番一號  
 齊藤 稔 小樽市松ヶ枝二丁目一〇番一四 (小樽地方貯金局)  
 齊藤 滋 函館市港町一丁目一一番地 (札幌カナリヤ)  
 齊藤 敬高 札幌市南二条西一〇丁目一〇〇一番地 (日立製作所)  
 阪口佐知代 小樽市若松一丁目八番五号  
 坂井 敏広 " 若竹町三番一八号 (東京産業)  
 坂田 秀昭 " 山田町二番四号  
 坂田 信明 小樽市松ヶ枝一丁目八番一號  
 桜井 博 雨竜郡秩父別町二条一丁目一三〇四番地  
 佐生 信一 小樽市末広町六番一號 (日本特殊鋼)  
 佐々木広志 青森県青森市大字造道字浪村五五四番地

佐々木幸喜 美唄市落合町社外 (渋谷病院)  
 佐瀬 修一 札幌市琴似八軒六条東一丁目  
 佐藤 勝広 小樽市石山町二番一三三号 (小樽商工信用組合)  
 佐藤 啓二 " 入舟四丁目二七番一四号  
 佐藤理津子 " 富岡二丁目一三番一五号 (北海道通信電設)  
 佐藤 四郎 岩手県北上市鬼柳七地割二八二番地  
 沢田喜代治 余市郡仁木町二六番地  
 仙葉 善一 札幌市白石町大谷地六五二番九八号  
 背戸 英昭 秋田市屋久町一四番一〇号 (ムトウ機械)  
 柴田 憲治 札幌市手稲西野五六二番地  
 志久 秀正 札幌市南五条東五番三丁目一番地  
 下原麻喜子 小樽市南赤岩町二五番地 (日本専売公社小樽出張所)  
 塩谷 文子 砂川市宮川町二三区五一四号  
 白沢 秀一 小樽市最上一丁目三五番地 (杉江商店)  
 東海林邦夫 " 新光町三〇〇番地 (小樽市役所)  
 荏司 修 室蘭市御前水町二三番 (横浜日産)  
 蕪武 啓子 札幌市本町一条三丁目七番地 (戸井会計事務所)  
 菅原 悦子 小樽市花園四丁目六番一八号 (全日空)  
 菅原 憲一 " 緑二丁目二九番二〇号  
 菅原 敏夫 滝川市新町四七番地  
 杉村 弘幸 小樽市若竹町九番一六号 (札幌法務局小樽支局)  
 杉原 省三 天塩郡天塩町字北川一三番地 (小樽税務署)  
 鈴木 隆久 小樽市奥沢四丁目三〇番五号 (堺町郵便局)  
 鈴木 隆久 小樽市錦町二一番四号 市村方 " 錦町二一番二〇号  
 高橋 礼子 " 南高島町一八番地 (明治生命東営業所)  
 高橋 幸雄 美唄市字茶志内町一〇二一番 (小樽市役所)  
 高石 正次 小樽市奥沢五丁目九一番地  
 高松 裕市 札幌市白石町南郷四五七番一三三号  
 高瀬 健 釧路市双葉町一五番 (小樽税務署)  
 竹越 惇 小樽市沙見台二丁目七番一〇号  
 谷 正俊 札幌市本町一条四丁目二番一〇号  
 橋 三枝子 小樽市花園四丁目二三番二〇号 (札幌中央税務事務所)  
 戸田 徹 札幌市伏見町一九一〇 " 白石町南郷通六丁目南三 (北洋相互銀行)  
 富山 策一 稚内市弁天通り五丁目 (中博光商店)  
 遠山日露史 札幌市北二条東一二丁目一〇 (新旭川旭川支店)  
 辻 陽子 旭川市永山町三二一番三一號  
 上原 盛雄 小樽市松ヶ枝二丁目三番二〇号  
 梅津 昌彦 " 高島町一丁目五九番地  
 渡辺順一郎 " 堺町三丁目一九番地 (小樽地方貯金局)  
 渡会 国雄 札幌市北一八条西八丁目 (札幌北税務署)  
 山本 栄三 " 白石町中央四六三  
 山本 文昭 小樽市緑二丁目二五番六号  
 山内 清嗣 " 天神二丁目六番六号 (小樽商大)  
 安川 秀雄 札幌市北七条東五丁目  
 保村由記夫 岩内郡岩内町御崎二三一番地  
 吉田 幸男 札幌市北三一条東七丁目 (読売新聞北栄専売所隣 札幌市役所北區出張所)  
 吉岡 信雄 " 月寒中央通西一条七丁目